

◆ 特別展示 ◆

「観光学を考える」

2013年4月1日(月)～2013年5月31日(金)

観光に関する学、すなわち「**観光学**」を発展させることは、わが国の観光研究の重要な課題とされています。しかし、今日までに多数の観光研究の成果が蓄積されてきているものの、①研究対象である「観光」が学際的なアプローチ(地理学・社会学・経済学等)を許容する総合的現象であること、②わが国の観光学が比較的新しい学問分野であること、③観光の原論(principles)及び理論(theories)に関する研究が途上にあること等の理由から、未だなお、観光学は学問体系として確立されるには至っていません。

近年、観光は、国家・地域レベルの重点政策の一つとして取り上げられ、それと同時に、観光学部・観光学科を有する大学も全国に多数設置されるようになってきました。観光を通じた豊かな国づくり・地域づくりを担う人材の育成を図る上で、その基礎となるべき「**観光学**」を確立していくことの重要性はこれまで以上に高まっているといえるでしょう。

そこで本展では、「**観光学を考える**」をキーワードに、国内外の観光学の原論及び理論を扱う図書及び研究論文等、観光学を考える上でのさまざまな資料を展示します。

ぜひ当館を訪れて、わが国の観光学のあり方について考える機会にしていきたいと思います。

■ 展示書籍リスト ■

書名	著者名	出版年	配架
◆観光学へのアプローチ① (総論)			
観光の新しい潮流と地域	原田順子、十代田朗 編著	2011	観光研究
1からの観光	高橋 一夫/大津 正和	2010	観光研究
現代観光総論 改訂新版	前田 勇	2010	観光研究
観光学の基礎	溝尾 良隆	2009	観光研究
観光学入門 増補版	中尾 清 等編	2009	観光研究
◆観光学へのアプローチ② (総論)			
大学生の観光学ノート 三訂	向山 秀昭	2009	観光研究
観光概論 第8版	今井 成男	2009	観光研究
観光学への扉	井口 貢	2008	観光研究
観光を学ぶ 楽しむことからはじまる観光学	菊地 俊夫	2008	観光研究
観光実務ハンドブック	日本観光協会 編	2008	観光研究
◆観光学へのアプローチ③ (総論)			
新しい観光 産業観光・街道観光・都市観光	須田 寛	2006	観光研究
観光学 基本と実践	溝尾 良隆	2003	観光研究
観光学基礎 観光に関する12章	JTB能力開発	2003	観光研究
観光学入門 ポスト・マス・ツーリズムの観光学	岡本 伸之	2001	観光研究
観光セミナーサブノート	日本観光協会	1999	観光研究
◆観光学へのアプローチ④ (総論)			
現代観光研究	香川 眞 編	1996	観光研究
新・観光学概論	足羽 洋保	1994	観光研究
観光学	塩田 正志/長谷 政弘	1994	観光研究
観光研究 1987年VOL.1 NO1-2合併号	日本観光研究学会	1987	観光研究
現代観光論 新版	鈴木 忠義 編	1984	観光研究
◆観光学へのアプローチ⑤ (観光地理学)			
観光地理学 第2版 観光地域の形成と課題	山村 順次 編著	2012	観光研究
観光地の成り立ち 温泉・高原・都市	浦 達雄	1998	観光研究
現代観光地理学	Pearce, Douglas	2001	観光研究
新観光地理学	山村 順次	1995	観光研究
◆観光学へのアプローチ⑥ (観光文化学・観光人類学・観光社会学)			
観光文化学 旅から観光へ	飯田 芳也	2012	観光研究
観光文化学	山下 晋司 編	2007	観光研究
観光人類学	山下 晋司	2012	観光研究
よくわかる観光社会学	安村 克己/堀野 正人	2012	観光研究
観光 新時代をつくる社会現象	安村 克己	2001	観光研究
◆観光学へのアプローチ⑦ (観光経済学)			
観光経済学入門	Mak, James	2005	観光研究
観光経済学の原理と応用 新版	河村 誠治	2008	観光研究
観光経済学の基礎	河村 誠治	2000	観光研究
観光の経済学	Sinclair, M. Thea	2001	観光研究
観光を経済学する	小沢健市	1994	観光研究
◆観光学へのアプローチ⑧ (観光用語)			
観光学キーワード	山下 晋司 編	2011	観光研究
観光・旅行用語辞典	北川 宗忠	2008	観光研究
観光学大事典	香川 眞 編	2007	観光研究
ホスピタリティ・観光事典	山上 徹/堀野 正人	2001	観光研究
現代観光学キーワード事典	前田 勇 編	1998	観光研究